



▲350mlのアルミ缶2つで炊飯。燃料は、細かくした牛乳パック

サ 香我美町西川地区「防災フェスタ」  
バイバル炊飯体験!

9月21日(土)西川公民館で西川集落活動センター主催の「西川防災フェスタ」が開催されました。

参加したのは地区住民など約30人。ライフラインが途切れたときでも身近にあるものを使ってできるバイバル炊飯を体験しました。高知大学の先生や防災担当職員が講師になり、アルミ缶を使った炊飯や牛乳パックを使ったお皿づくりを指導。参加者は火加減の調整に苦戦しながらも、炊きあがったご飯をおいしくいただきました。温かいご飯を食べることさえ難しくなる災害時、このような体験が「安心」につながるのではないのでしょうか。

行 香南市まちづくりセミナー  
行政に頼らない「まちづくり」

9月28日(土)のいちふれあいセンターで「まちづくりセミナー」が開催され、66人が参加しました。このセミナーは、自治会・協議会を対象に毎年開催され、今年度は鹿児島県鹿屋市の柳谷地区(通称:やねだん)自治公民館長の豊重哲郎さんを講師に、「やねだんに学ぶ、地域を動かす力」をテーマに講演をしていただきました。

「行政に頼らない感動の地域づくり」を掲げ、全員参加のむらおこしを進めてきた豊重さんの熱い思いに触れ、笑いあり涙ありの講演を聞いた参加者からは、「感動した」「自分の地域でも参考になることばかりだった」など多くの感想が寄せられました。



▲まちづくりのヒントを教えてくださいました

共 第2回 西町北防災まつり  
助の意識を育てよう

10月13日(日)野市町西野にある四国運輸跡地で、西町北防災まつりを行いました。この催しは、高齢者から子どもまで、地域の方々が催しを通して関わりを持つことで、絆を深め共助の意識を高めるとともに、自分自身の身を守るための自助の意識をも育むことを目的に西町北まちづくり自治会が開催しています。

当日は起震車を招いて、阪神淡路大震災や東日本大震災の地震を疑似体験。地域の方々が手作りした輪投げや射的のゲームコーナー、パルーンアート、くじ引きコーナーなどがあり、地域以外の方々も参加し、大勢の人で賑わいました。



▲ゲームを通してふれあい生まれます

運 香南市自主運動グループ大会  
動して、いつまでも元気に!

週1回集まって体操を行うことで、自主的に介護予防に努める「自主運動グループ」の28団体が市内各地域で活動しています。その中の21団体が集まり、10月16日(水)夜須公民館で「香南市自主運動グループ大会」が開催されました。

当日は137人が参加。活動を10年以上続けているグループへの表彰や健康運動指導士による体操などを行いました。合間には他の地区の参加者と交流し、楽しい時間を過ごしていました。

■自主運動グループに参加してみたい方は市高齢者介護課まで。(☎57-8511)



▲いすに座ったままでも運動できるんです

CLOSE UP  
消防

「香南市Net119  
緊急通報システム」運用開始



スマートフォン等のインターネット接続機能を利用して通報ができる「香南市Net119緊急通報システム」を11月9日から運用開始します。

■香南市Net119  
緊急通報システムとは?

聴覚や発話に障害のある方のための新しい緊急通報システムです。スマートフォン、携帯電話のインターネット接続機能を利用して、簡単な操作で素早く119番通報ができるサービスです。

■利用対象者

香南市に在住または、香南市内の事業所、各種学校に通勤・通学される聴覚や発話に障害のある方が対象です。

■利用条件

▼事前登録制です。あらかじめ登録申請を行う必要があります。  
▼インターネット接続機能が使えるスマートフォン、携帯電話が必要となります。

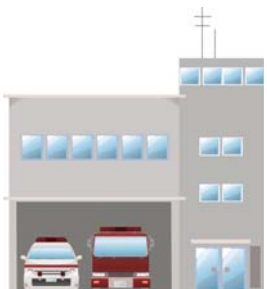
▼利用規約をご確認いただき、同意された場合に限りご利用いただけます。

■ご注意ください

利用には事前に利用者登録が必要です。また、音声による119番通報が可能な方は、既存の音声による通報をご利用ください。

■申請・問い合わせ

香南市消防本部警防課に問い合わせください。



問 市消防本部 ☎55-4141

CLOSE UP INFORMATION

CLOSE UP  
福祉

11月は児童虐待防止  
推進月間です

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。あなたの1本の電話で救われる子どもがいます。



■いちやく(189)  
小さな命に待たない

児童虐待かも、と思ったときは189(いちやく)番へお電話ください。最寄りの児童相談所につながります。連絡は匿名で行うことができます。連絡者や内容に関する秘密は守られます。虐待の事実がなかった場合でも、責任を問われることはありません。児童のご気になることがあれば、福祉事務所へご連絡ください。

■子育てのお困りごと  
ありませんか?

子育てをしていると、子どもの言うことや行動に立ちやストレスを抱えてしまうものです。自分だけが子育てをうまくできていない、この子がいなかったら...、などと自分を追い詰めていませんか。福祉事務所では、家庭相談員が子どもに関

わる悩み事・心配事をお伺いし、問題解決のお手伝いをします。一人で悩まず、まずはご相談ください。

■子どもを健やかに育てるために  
「しつけ」がいきすぎると虐待にあたることもあります。子育てにおいて、しつけと称して叩いたり怒鳴ったりすることは、子どもの成長の助けにはなりません。逆に、悪影響を及ぼしてしまう可能性があります。次のポイントを心掛けながら子どもに向き合ってみよう。

- ・子育てに体罰や暴言を使わない
- ・子どもが親に恐怖を持つとSOSを伝えられない
- ・イライラをクールダウン
- ・親自身がSOSを出そう
- ・子どもの気持ちと行動を分けて考えよう

問 福祉事務所 ☎57-8509